

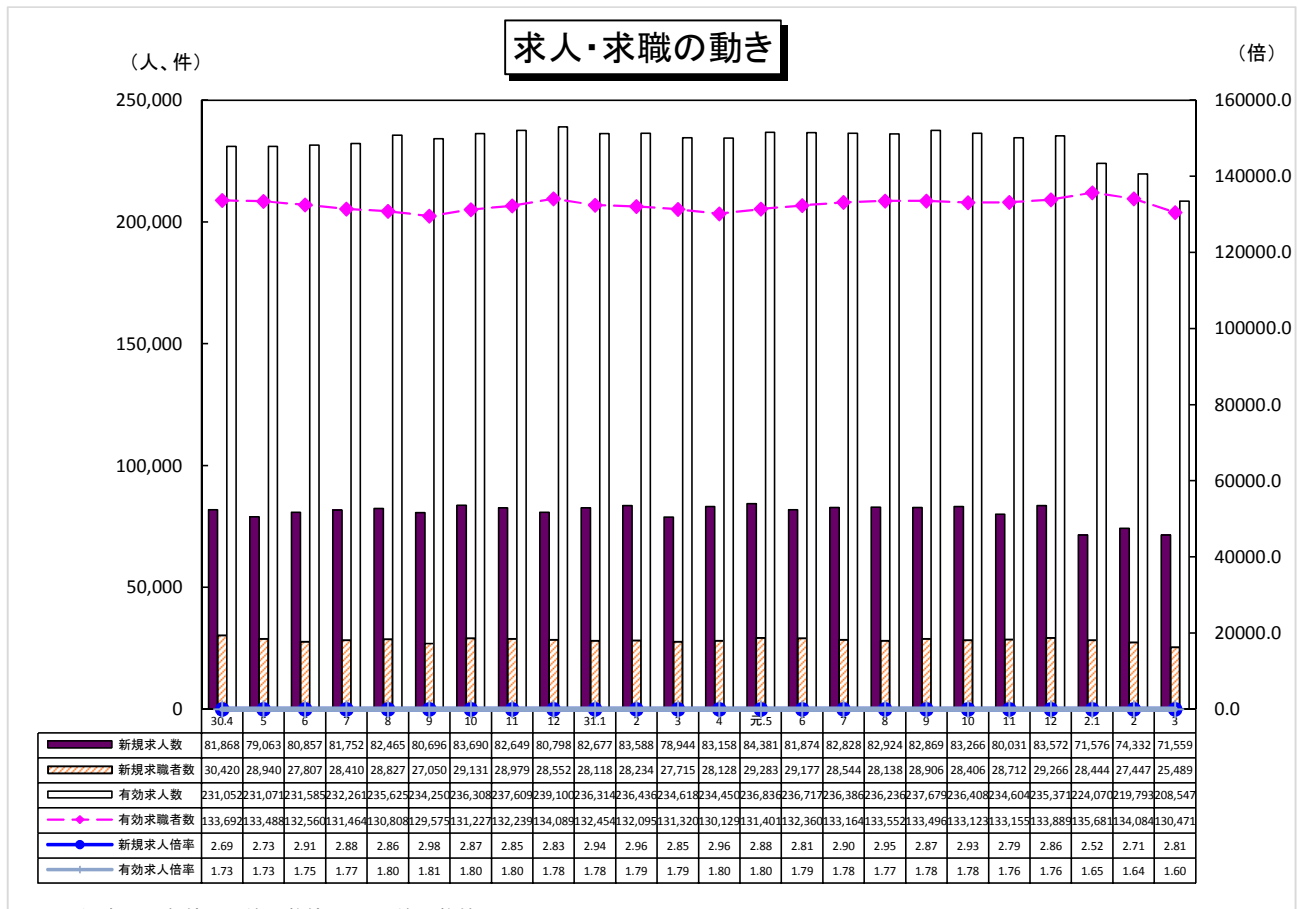
# 令和2年3月の労働市場の動き

## (求人倍率)

- 大阪府の令和2年3月の有効求人倍率(季節調整値)は1.60倍となり、前月より0.04ポイントの低下となった。
- 新規求人倍率(季節調整値)は2.81倍となり、前月より0.1ポイントの上昇となった。

## (求人・求職の動き)

- 3月の新規求人数(季節調整値)は前月比3.7%減となり、有効求人数(同)は前月比5.1%減となった。
- 新規求職申込件数(季節調整値)は前月比7.1%減となり、有効求職者数(同)は前月比2.7%減となった。
- 3月の新規求人数(原数値)を前年同月と比較すると8.1%減となった。これを主要産業別にみると、建設業(前年同月比4.1%増)、製造業(同19.1%減)、情報通信業(同2.4%増)、運輸業、郵便業(同11.1%減)、卸売業、小売業(同12.4%減)、学術研究、専門・技術サービス業(同25.7%減)、宿泊業、飲食サービス業(同1.6%減)、生活関連サービス業、娯楽業(同9.9%減)、教育、学習支援業(同17.3%減)、医療、福祉(同0.7%減)、サービス業(他に分類されないもの)(同15.3%減)となった。



(注)各月の数値は季節調整値。R2.2季節調整替。